

神奈川県版 第325号 2015年5月15日
 全日本年金者組合中央本部
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
 TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
 発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金者 しんぶん

全日本年金者組合
神奈川県本部
 〒231-0025 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F
 TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
 メール: nenkinkanagawa@nifty.com

4月28日現勢 組合員 10,520人
 機関紙 6,474部
 100万署名 3,000筆

チャレンジしている時が青春。 ロマンを語り、大笑いし、 反省しながらも失敗を笑い飛ばし、 月間目標に 挑戦しましょう

仲間づくりは壁とのチャレンジの繰り返しです。なかなか130台から抜けられなかった時、140・150の時の壁の苦労があり、今、168で170の壁に挑戦し、この春175にチャレンジしております。

今月のお誕生会・新入会員歓迎会（14月）に8人の新組合員を含め39人が参加しました。新加入者の半数はポストインがきっかけでした。新しく誕生したサークルが楽しく、そこで入会した方もあります。毎年一つずつ増え、今は11サークルです。楽しくなければ長続きしない。「サークルが生き生きし常に活気にあふれていることはサーク

仲間づくり壁との挑戦、その繰り返し

ルだけの課題ではなく、支部全体の課題だ」と交流会で学び、初めてサークル代表者会をもち、各サークルでの実情交流をしました。

先を走る支部の経験の中に自分たちの壁にチャレンジ可能なヒントを見つけ、不安と楽しさを感じながらも失敗を気にせず、挑戦しています。

チャレンジしている時が青春です。ロマンを語り、大笑いし、反省しながらも失敗を笑い飛ばし、月間目標に挑戦しましょう！

（齋藤 健・横浜緑）

プラスに転じる「月間」

二浦・相模原東達成、大井町・戸塚・旭が着実に前進

4月に入り「春の仲間増やし」月間もマイナスからプラスに転じ始めました。6カ年計画をやった三浦支部と相模原東が目標を達成。50人越えの成を!!

5月21日に原告団会議
 20支部で110人（4/27現在）

「年金引き下げは憲法違反」の裁判運動準備は、支部の原告団立に力が入っています。

保土ヶ谷9、横浜みなみ19、横浜西3、金沢7、戸塚12、小田原11、伊勢原2、大井町3、麻



年金切り下げもやめて!
あきらめず 反対の声を
年金者組合横浜旭支部

4月15日、横浜旭支部の宣伝ポインント、相鉄二俣川駅前「支給日宣伝」写真オレンジジャンパーの組合員15人が、強風に負けない大きな声で、「年金引き下げは憲法違反」などと道行く人達に訴えていました。

集まった署名は39筆、チラシを200枚配布

はずむ対話 100万署名

横浜旭支部の支給日宣伝

この日も、組合加入者がありました。



世界の恒久的平和はいかにしてもたらされるべきか。カントが1795年に「永遠平和のために」のなかで、常備軍の全廃、諸国家の民主化、国際連合の創設などの具体的提起を行なった。日本国憲法の原点がここにあり、第9条は人類の崇高な理想を実現したものである。

日本国憲法をノーベル平和賞と世界遺産に!!

5月は全国各地で憲法に関するいろいろな取り組みがなされています。国づくり「軍事大国化へと突き進む準備である」

「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」(前文) この憲法がノーベル平和賞と世界遺産に登録されることを願うものである。(妖光)



横浜文体前のビルの2階

県本部が移転

JR関内駅から5分

県本部はJR関内駅から5分、横浜文化体育館前の不二ビル2階に移転しました。執行委員会も開ける広さ、女性も安心して来れる明るい事務所です。☎は変わらず。

さらなる発展を 祝・県本部事務所移転

おかげさまで50周年
富士国際旅行社
 Peace Green Humanity since1964

学び・視察の旅... 先行もテーマも経験豊富
 戦争と平和を考える旅
 自然と環境にふれる旅
 訪問・交流の旅

感動の旅、お手伝いします。ぜひご相談ください!
 〒160-0022 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員
 東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階
 TEL:03-3357-3377
 FAX:03-3357-3317
 URL: http://www.fits-tyo.com
 Mail: henshu@fits-tyo.com

住みいるnet
 年金者組合と建設職人の組合との提携事業
 《対応メニュー》新築・リフォーム・屋根・塗装・内装・造園・外構・白アリ駆除・畳・設備水周り・ハウスフリーダイヤル

0120-88-5593

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3
 建設プラザ4階 神奈川建設労連 045-534-9962

あなたの歩み本にしませんか?
自費出版

自分史・活動録、詩集・歌集・句集... 思い出を記録にし、形に残す一冊。編集からお手伝いいたします。まずはお気軽にご相談ください

有限会社 コルポプリント TEL:045-261-5068
 〒231-0042 横浜市中区福富町西通3-8

「共同墓所」施工会社
 鎌倉五山・鶴岡八幡宮/御用石材店

株式会社 石鵬
 墓石のことなら石鵬/100年墓石
 葬儀なんでも相談

〒231-0058 横浜市中区弥生町 2-17
 ストックタワー大通り公園 1-3F
 TEL: 045-263-3221

県本部移転先の住所 横浜市中区不老町2-8不二ビル2F TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062

さわやか女性だより No.49

おしらせ

全日本年金者組合
神奈川県本部女性の会 主催

さわやか女性のつどい

ふたたびの登場

宝田 明さん

6・7年前、「さわやか女性のつどいin川崎」で大好評を博した宝田明さんが再び登場されます。

今回はどんなお話になるでしょうか。

日時：10月30日(金)
12時～16時

場所：秦野文化会館大ホール

(小田急線秦野駅下車)

会費：500円

今回はブロック単位での参加が中心になりそうです

ご相談の上出し物を決めてください。詳細は次号!

市担当者とのパイプを太くして 3年越しのベンチつく!

伊勢原支部の女性の会



支部女性の会では「高齢者が伊勢原で元気に暮らし続けるために」のテーマのもと、市長室とのサロントークや市政出前ミーティングで、市とのパイプを築いてきました。2月には「駅自由通路にベンチ増設を」「コミュニティバスの運行」の2点で、都市整備課の担当者を招いて市政出前ミーティングを実施しました。男女組合員17

人市担当者3名の20人でした。写真上。

ベンチ増設については小田急電鉄と3年越しの折衝の上、通常より小さなベンチを一つ設置できたこと。コミュニティバスの運行については協同病院移転に伴い、神奈中や警察と交渉を重ねたが、道路の中、車体のサイズさらに病院が運行しているシャトルバスとの関連など困難な条件が多く、現時点では実施が厳しいこと。等々担当職員のご苦労や努力が良く

吾妻山から歌声響く

「町の掲示板」見て地元参加者も

平塚支部

3月30日、二宮の吾妻山で、年金者のうたごえに参加しました。吾妻山は駅から30分程で360度の眺望の山頂に着き近くに住んでいる人(私も)の散歩コース

で人気です。この日は、晴天に恵まれ山頂で気持ちよさそうに歌っている皆さんに歌の苦手な私も自然と輪の中に入って歌えました。気持ちよかったです。

自己紹介があり「町の掲示板」を見て参加の人が多かったのにびっくり。写真下。

吾妻山での歌声(平塚支部)



わかりました。しかし、高齢者が元気に住める町は男女や年齢の別なく住み良い町であると確信を持ち、今後も市との話し合いを続ける考えです。

実務に携わる職員の方と私たちは協力できるはず。思いを共有して伊勢原の町づくりに声を反映させていきたいと話し合っています。(馬場幸子)

秦野支部の誕生会

3月29日に誕生会が開催されました。今回は、

12月から3月までに生まれた方が35人と、お誕生をお祝いする25人の計60人の仲間が参加しました。まず、菅原支部長から誕生のお祝いと年金者組合の現状についての挨拶、そして記念品の贈呈がありました。その後、記念の写真撮影。続いてのアトラクションは、新しく発足したマジックサークルの仲間5人によるお披露目のマジックショー。練習の甲斐あってお見事でした。リーダーの斉藤先生のマジックでは1万円札やビールがどん



記念写真になりましたが、楽しい集いでした(秦野支部)

別居中の夫が死亡したときの「遺族年金」

明子(仮名)さんと和夫(仮名)さんご夫婦は、互いの仕事の関係で住民票が別々になっていました。明子さんは静岡市で、和夫さんは静岡市でした。約10年間、明子さんは月に2、3回静岡を

訪ねて身の回りをお世話。病院の入退院を繰り返すようになってからは看病のため毎週静岡へ。看病の甲斐もなく和夫さんは2011年1月に逝去され、明子さんは喪主として葬儀を済ませ、しばらく

して私のところに「遺族年金」の相談に見えました。調べた年金記録によると、和夫さんは共済組合加入(国家公務員、60歳から65歳までは民間で厚生年金に加入。明子さんは共済と厚生

から「遺族年金」を支給されることになりました。ただし、死亡時、おふたりの住民票が別だったため、「生計同一関係に関する申立書」が必要となり、別々だった理由、経済的援助の有無、定期的な通信・訪問の事実で同一生計を明らかにし、その内容を三親等内の



真剣に話し合ったつどい(川崎みなみ)

親族以外の第三者の証明をそろえ、共済と年金機構に、銀行カード、葬儀費用領収書のコピーを添付して請求しました。手続きに時間がかかりましたが、和夫さん死亡の翌月分からの計算して約600万円が「遺族年金」が遡って振り込まれました。(社労士・夏野弘司)

どん出てきてあれ?あれ?とみんなびっくりの拍手喝采。続いては、平井洋子さんのリードでグループ対抗のゲーム。お玉を使ってのボール運びや、ペットボトルを利用してのボールリングリーグ戦大会には年を忘れて、爆笑と歓声の楽しい誕生会でした。(黒木正憲)

大丈夫? あなたの災害対策

=日頃からの付き合いが大きな力に=

川崎みなみ支部

川崎は東京湾と多摩川に面しており、コンビニナトもあって危険と隣り合わせです。災害が起きた時、家が生活できる状態であれば避難しないで家にいるほうが精神状態も安定する。日頃からの付き合いが災害時に大きな力を発揮する。組合員の緊急連絡シートを作成しておくことが必要など、新しい知識や心構えも教わり少し安心しました。(鈴木俊子)

「第4回女性のつどい」は「あなたの災害対策は大丈夫?」と題して、市会議員の佐野よしあきさんから災害時の身近な対応策を話していただきました。



怒りのドキュメント 4・1年金者一揆



第8回墓前祭は4月16日、南葉山霊園の墓所に250人が参列し

しめやかで家族的な 第8回墓前祭 納骨された仲間73体

泉支部の近藤さんは「参加者が多かったことは喜ばしいことだと思います」と感想を述べています。

「おこなわれました。好天に恵まれたこの日の納骨は7体。しめやかなうちにも、家族的でした」写真。年金者組合「共同墓所」は、県本部結成20周年記念事業でつぐられ、春、秋の年2回「墓前祭」が実施されています。これまでに73体が納骨されています。



花見で加入、楽しいネ 戸塚支部満開の柏尾川に63人

当ったことがない予想がドンピシャリ。さくら満開の戸塚区柏尾川河川敷。3月30日、戸塚支部のお花見に63人が駆けつけました。初夏を思わせる気候で、川原は暑いくらいです。ビールもあつという間に乾され、追加を買いに走る有様でした。飲み、食べ、語り、歌い、飛び入りで、フラダンスや韓国・アリランの踊り、みんなで盆踊りと大いに盛り上がりました。その日に入会した池田さんは「こんなに大勢の人たちと花見したのは初めてでビックリしました」もうひとりの深井さんは「こんどの旅行を楽しみにしています」と組合員になった喜びを語っていました。2ヵ月前加入の川崎さん「いいました。(ねんきんとつろんなサークルに参加し



歌に踊りに盛り上がる

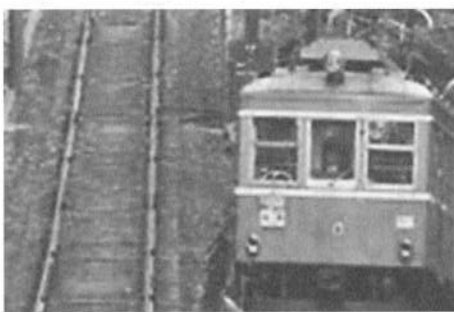


好天に恵まれた柏尾川土手の花見



題字 茅ヶ崎支部 藤田香代子 ▶8◀

湯煙が立ち上がる大地獄「大涌谷」に対し小地獄と呼ばれていました。江戸時代に発行され



名所に彩られた 小粋な温泉 「小湧谷温泉」

「七湯の枝折」にはより泥湯玉きりにゆると地獄に似たさま

加速され、孔井の位置によって、湯温や泉質の異なる多種の源泉が湧き出るようになりました。(村石弘雄)

が描かれています。小湧谷と改名されたのは明治天皇が幸された明治六年です。昭和に入って温泉開発が

「こんどの旅行を楽しみにしています」と組合員になった喜びを語っていました。2ヵ月前加入の川崎さん「いいました。(ねんきんとつろんなサークルに参加し

否決されても食い下がって 建てた「平和都市宣言」と塔

成間もない年金者組合もかかわったことを記して3連載を閉じたい。1958年8月、鎌倉正木革新市政が県内で初めて「非核平和都市宣言」を宣言してから35年後の1993年4月、幾度も「宣言」採択の陳情、請願を否決し続けた厚木市議会がついに世論に抗しきれず採択せざるを得なかった。年金者組合県



厚木支部も要求して建てた平和塔 (厚木市提供)

自治体要求の 草分け 厚木支部

厚木市の「非核・平和都市宣言」運動に結ぶ。厚木市での宣言を求める市民運動の始まり

市町村が「平和都市宣言」を宣言している中で厚木市は遅かった。しかも、市は福祉センターの階段の登り口の壁に「非核・平和宣言」を掲示して、市民に知らせたくない、見せたくない、というおざなりの対処だった。厚木支部はただちに行動をおこし、県の職員組合、民主商工会、三者の委員長名で「市役所や厚木駅前に平和都市宣言の塔」を立てよう「緊急申し入れ」をおこなった。その結果、市役所前の中央公園に「塔」を建てさせる事が出来た。平和のモニメントはまだない。(川井弘次)

住まいる net 年金者組合と 神奈川県建設労連の提携事業

【対応メニュー】新築、リフォーム、屋根、塗装、内装、造園、外構、白あり駆除、畳、内装、設備、ハウスクリーニング、バリアフリーなど

フリーダイヤル 0120-88-5593

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3 建設プラザかながわ4F
TEL 045-534-9961 FAX 045-534-9962 メール info@smile-coop.jp



年金者しんぶん読んでます。ちゃんと見えますヨ

今だから話せる
こんな話



▶15◀

睦愛園の2階、中庭の池でゆったり泳いでいる金魚や緑芽吹く木々が見渡せるロビーに、自分で手押し車を押しながら歩いてくる女性。

この方が今回お会いする片山芳子さん。初対面のあいさつの後「おいくつですか？」数秒考えてから「イチマルサン」？ああ103歳ですね」100歳を超えても年金者組合員としてお元気な1912年4月25日生まれの片山芳子さん。お会いした日が4月21日でしたので、まさにもうすぐ103歳です。

最高齢の組合員

藤沢支部 片山芳子さん (103歳)



78歳の片山さん

た。組合には97歳の時、お友だちから誘われて入会。当時一人暮らしだった片山さんは一泊旅行にも2・3回参加。宴

屋根に葵のご紋

徳川幕府よりご紋御免を受け瓦にも葵のご紋が入っていたという福井市の旧家で育った芳子さんは兄弟を早くに亡くし、両親も亡くしてその旧家も没落。家族は妹と二人になり、京都で針仕事の修行をしたあと横浜に出てきた。20歳すぎ結婚し男の子をもうけましたがご主人も結婚後3年で死亡。家の跡継ぎだからと夫の親にとりあげられた男の子も死亡、籍も抜かれてしまいました。

自己管理も選挙も出来ず

歌っていた昂の歌詞が気に入って何回も聞いてそれを書き取り覚えたという努力家でもあります。

わたくし、イチマルサンです

福井の旧家が心のささぐえ

「年金者組合のサークルでは何をされているのですか？」「歌とか踊りとかされていますか？」の質問に少しづつ昔のことを話しはじめられました

会では得意の話をうたわれこれに合わせ93歳の男性が踊られたこと。藤沢の提灯デモンにも参加されたこと。謡の仲間を組合に誘ったこともある

北京のフートンが大好き

中国に詳しい友人の影響で中国語の勉強をし、これを生かしたいからと妹さんと中国旅行も数回。「ハイカラになる前の中国がいい」と観光化されていない裏の北京(胡同)を探して歩きました。日本語を勉強している北京の学生が

(大蔵敦子)

神奈川 年金者文芸

(俳句)

つくし摘む無縁の人と出会いかな 愛川支部 中村 善人

漆黒の幹清澄に花の冷 愛川支部 廣井 瑞枝

揚雲雀さえずる空の青さかな 三浦支部 佐原 ヒサ

引潮や春の遊びのなつかしき 三浦支部 鈴木 淑子

通り過ぎたも見返る桜かな 秦野支部 土田 絢子

桜散る千年変わらぬ花の舞 秦野支部 平野雄一郎

マジックの指も軽やか桜舞う 秦野支部 町田美智子

スイートピー門出といふの花言葉 港南支部 中野 哲子

次の世に漬す平和や花筵 平塚支部 坪井 絵恭

春めきにときめきも欲し八十路にて 緑支部 吉田 一夫

誰歌う国の訛りや花見酒 川崎みなみ支部 鏡 専一

桜咲く若者をもう散らさせぬ 逗葉支部 熊谷 直子

鶯や言挙げせねど国憂ふ 逗葉支部 四海 良通



横濱みなみ支部 手嶋 とし江



横濱みなみ支部 ぶみよ

(川柳)

年金者賃上げ株高カヤの外 旭支部 毛利やすひこ

サスペンス観光案内兼ねて見る 秦野支部 義 男

耳に好い口約だけの選挙戦 愛川支部 田邊 弘己

沖縄じゃあ遺憾が山と積まれてる 愛川支部 青井 功

朝刊の記事より先にチラシ見る 愛川支部 村井 庄三

「ありがとう」席譲られて我を知る 愛川支部 萩田美智子

三文の得も今では過去形に 愛川支部 八木 静枝